

「あいさつ」で「心を開き」「かかわる力」を高めよう！！

長かった残暑の時期も去り、ようやく凌ぎやすい季節を迎えました。先日、学校評議員（宮竹小学校の教育活動を応援サポートし、学校評価をしてくださる地域の皆様）の方々が来校されました。「落ち着いた授業」「ICTの活用」「読書量を増やしたい」「UDの工夫」など様々なご意見をいただいた中で、「目を合わせて心が通い合う挨拶ができる子が増えてきて小学生の成長を感じる」というお話がありました。校内では、まだまだ挨拶は「発展途上」だと感じていたところだったので、とてもありがたく嬉しいお話でした。

10月11日の後期のリモート始業式で「挨拶」について話をしました。挨拶には「心を開いて近づく」という意味があります。皆さんは、コンビニなどお店買い物をした時、お店の人に“ありがとう”の一言が言えていますか？特に大切な挨拶「おはよう」「ありがとう」「しつれいします」「すみません」を、頭文字をとって“**おあしす言葉**”と言います。手始めにこれらの挨拶から心を開いて日常的に言うことが大切です。

また、正しい挨拶の仕方として右のような5段階の挨拶をしましょうと話しました。授業の最初と最後はもちろんのこと、地域の方と出会った場合の挨拶でも普通にきちんとした挨拶ができるようになると良いと思っています。

また、評議員の皆さんからは「授業中消しゴムを拾ったら小さな声で“ありがとう”と言ってくれる子がいました。

でも、一方でちょっとした言葉遣いが気になる子も残念ながらいました。」というお話もしていただきました。挨拶とともに、言葉遣いは学校でも気をつけてきたところですが、丁寧な言葉、優しい言葉、温かな言葉をふだんから使いたいものです。テレビやメディアで使われている言葉の中には聴くに堪えないものや、人の心を傷つけそうな言葉さえもあります。また、家庭や学校でも知らず知らずのうちに、私達大人が乱暴な言葉や、ひどい言い方をしているかもしれません…。

今月から児童会では「あいさつ運動」を始めてくれます。地域には毎日見守りボランティアや保護者の皆さんが立って挨拶もしてくださっています。南中の生徒会の人たちも挨拶に来てくれます！大勢の方々が見守っていてくださいます。“挨拶は心の架け橋”です。言葉を大切に笑顔溢れるステキな宮竹小学区にしていきたいですね！ 校長 伏見倫也



- 1 いい姿勢で
- 2 相手の目を見て
- 3 心をこめて
- 4 おじぎ3秒
- 5 いい姿勢で

<お知らせ>

*南中学区健全育成会主催の子育て講演会を11/18(金)19:00～宮竹小学校体育館を会場に行います。

子どものコミュニケーション能力を育てるために、私達大人の言葉やはたらきかけで変わる子育てに関する貴重なお話が伺えます！金曜日の夜ですがぜひ多くの皆様にお聴きいただきたいと思います。

*11/12(土)は学校公開日です。お手紙でお知らせしましたように2時間目の授業公開と引き渡し訓練が予定されています。親子で防災を考える日としてぜひご来校ください。

*コロナ感染症が再び拡大の兆しを見せています。どこにいても引き続き予防に努めましょう！

*学校預かり金引き落とし口座は残金をご確認いただき引き落とし不能とならないようお願いします。

<10月後半の予定>

日	曜	主 な 予 定	日	曜	主 な 予 定
25	火	授業参観・懇談会(3・4年)	27	木	クラブ活動
26	水	授業参観・懇談会(1・2年)	28	金	授業参観・懇談会(5・6年・こまくさ)

<11月前半の予定>

日	曜	主 な 予 定	日	曜	主 な 予 定
1	火	特別日課4時間・給食なし 2の1・6の1は5校時あり・弁当 静岡市教科指導力向上研修会会場	7	月	学年集会(低学年) 代表委員会 学校預かり金振替日
2	水	特別日課3時間 就学時健康診断	9	水	児童集会 宮竹キッズキャンパス
3	木	● 文化の日	10	木	委員会活動
4	金	学年集会(高学年)	11	金	ALT 来校日
			12	土	普通日課4時間・月曜日課・給食なし 授業公開日 引き渡し訓練
			14	月	代休日

第3回授業参観・懇談会 よろしくお願ひします

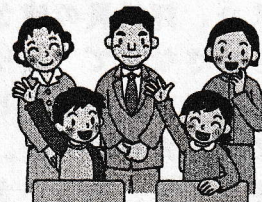
10月25日(火) 3・4年生、26日(水) 1・2年生、

28日(金) 5・6年生・こまくさ学級

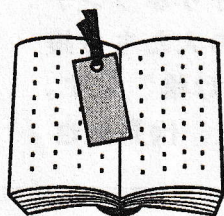
いずれも13:50~14:35授業参観(5時間目)、15:00頃より学級懇談会となります。後期に入ってからのお子様のがんばりや、学級の様子等是非ご覧ください。

なお、6年生は修学旅行説明会も予定しています。

※感染症対策のため、恐れ入りますがご来校の際に健康管理表の記入・持参をお願いします。また、健康管理表は、当日玄関ホール内受付に提出してください。



学校ボランティアへのご協力 ありがとうございます



学校だより9月号でもお知らせしましたが、学校ボランティアにご協力いただきありがとうございます。現在、読書旬間でもらえるしおり作りの補助、本の読み聞かせ、ミシンボランティア、社会科見学補助でご協力をいただいています。

読み聞かせについては、10月21日(金)朝8:25より活動を開始します。今年度は各クラス2回読み聞かせができるよう計画していますが、読み手の人数が少し足りません。下記の日程でご協力いただける方は、学校までご連絡ください。

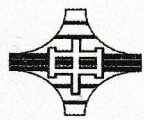
11月 8日(火)、11月25日(金)、12月 9日(金)

1月27日(金)、 2月10日(金) いずれも8:25から10分間ほど

お問い合わせ: 宮竹小学校教頭 237-2231

e-mail: miyatake-eo@shizuoka.ednet.jp

よろしくお願いいたします。



言葉で伝え合おう

令和4年10月1日
静岡市立南中学校
学校便り 10月号

全国学力・学習状況調査の結果から見る南中学校

全国学力・学習状況調査とは、学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる資料として平成19年度から実施されています。今年度は、全国10,282校およそ103万4千人の中学生が参加しました。

<教科調査結果>

教科	本校平均と全国平均の差		
	知識・技能の問題〇〇	思考・判断・表現の問題	
国語	▲0.3	▲0.6	おおむね全国平均
数学	▲3.0	1.1	思考・判断・表現の問題は全国平均を上回っている
理科	▲3.1	1.6	

<質問紙結果>

南中学校の生徒には次のような特徴が見られました。

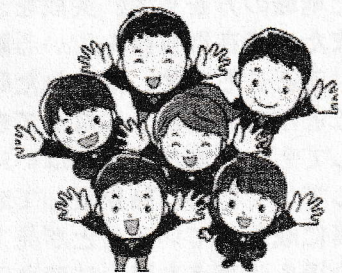
- 地域行事に参加したり、地域や社会をよくするために何をすべきか考えたりする生徒の割合が高く、全国平均を大きく上回っている。
- 朝食を毎日食べたり、同じくらいの時刻に寝ていたりする生徒の割合が高く、全国平均を大きく上回っている。
- ▲自分でやると決めたことはやり遂げる生徒の割合は、全国平均を下回り、課題となっている。

地域を大事にする生徒が育っています。また、朝食を食べることや睡眠時間を大切にしてください。ご家庭が多いことが分かりました。

今後は、学校やご家庭で、子どもの自律心を育むことが大切だということが分かりました。

<学校生活について>

- ・学校に行くのは楽しいと思っている生徒は77.7%
- ・国語の授業の内容はよく分かったと答えた生徒は82.3%
- ・数学の授業は大切だと思っている生徒は85.2%
- ・友達と協力するのは楽しいと思う生徒は92.6%
- ・自分と違う意見について考えることは楽しいと思う生徒は74.3%



生徒にとって、学校はよい環境であることが分かりました。小中一貫教育がスタートして、小中の接続を意識した授業改善を進めることができた成果と考えています。今後も授業内容が分かる授業づくりに力を入れていきます。

<学校が大切にしていること>

- ・人の役に立ちたいと思っている生徒は95.5%
- ・いじめはどんな理由があってもいけないと思っている生徒は96.0%
- ・人が困っているときは、進んで助ける生徒は82.3%
- ・難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している生徒は60.6%
- ・数学で解き方が分からないとき、あきらめずにいろいろな方法を考えると答えた生徒は72.6%
- ・将来の夢や目標を持っている生徒は66.3%



道徳心が育まれていることが分かりました。南中グループ校で道徳教育に力を入れて指導している成果だと思います。

最後まであきらめない「タフな生徒」を育むために、“やりきることができる”生徒の育成に力を入れていきます。

＜タイムマネジメントができる生徒＞

- ・自分で計画を立てて勉強をしている生徒は 57.7%
- ・平日、家庭で1時間以上2時間未満勉強している生徒が最も多い 41.1%
次に2割以上 (22.3%) の生徒が2時間以上3時間未満勉強している
- ・家庭で読書する時間は30分未満 32.0%、全く読まない生徒は 38.9%
- ・平日の携帯電話のゲームアプリを含むゲーム時間は、1日あたり2時間未満の生徒は 53.1%

家庭での学習と生活のリズムをつくることについて、まだまだ課題があります。読書量を増やしていくなど課題解決に向けて努力していきたいと思います。

タイムマネジメントとは

学校の授業や部活動、塾、友達との約束など、常に時間に追われている中学生は多いです。やりたいことや、やるべきことを自分で整理することが大事です。タイムマネジメントとは、生活を見直しスケジュールを立て、「やりたいこと」や「なりたい自分」を実現するために必要な時間を、つくれるようにするための時間管理のことです。

今後の Point

今年度の調査結果から、南中生の強みや改善点がはっきりしてきたように思えます。

「強み」をさらに伸ばしていくこと、そして授業や行事などを利用して改善点を「強み」に変えていきたいと思ひます。

現在1年生は、学区の探究活動を行っています。地域の魅力を再発見し、発信していこうとする学習です。久能山東照宮まで歩いたときは、久能小出身者が宮竹小・大里東小・大谷小出身者に地域のことを自慢げに話していました。夏休みには生徒たちが選んだお店に訪問し取材するフィールドワークを行いました。訪問時に「あいさつ」の必要性・大切さを実感した生徒も多かったはずで、事前に考えていた質問が、緊張して言えなくなってしまったとき、きちんとと言えるまで待っていてくださった地域の方を見て、失敗を恐れずチャレンジすればいいんだということを学びました。

また、現在取り組んでいる駿風祭の練習は、上級生が中心となって協力することの楽しさを実感しているところです。限られた時間の中で、応援練習をしたり、リハーサルをしたりと時間を有効に使うことができるようになってきました。思うように行かないこともあるようですが、たとえ失敗したとしても、「また頑張ればいいのか」と前向きに考え、失敗も成長の糧にしていくため、結果として成功しやすくなります。少しずつですが確実に成長していることが見て取れます。

今後も改善点を強みに変える活動をしていきます。学校の教育活動にご理解ご協力をお願いいたします。



10月の予定

10月の予定

1日(土)	静岡市PTA連絡協議会	14日(金)	前後期区切りの式
3日(月)	全体応援練習	15日(土)	体育館バスケットボール部会場
4日(火)	全体応援練習	17日(月)	第3ステージ開始
5日(水)	午後駿風祭準備	18日(火)	任命式 専門委員会
6日(木)	駿風祭 弁当持参の日	19日(水)	小6 7・8組体験授業
7日(金)	駿風祭予備日 午後カット	20日(木)	防災学習 PTA運営委員会
10日(月)	スポーツの日	24日(月)	English Day
11日(火)	教育相談(17日(月)まで)	26日(水)	防災学習(命の道德)※
12日(水)	集金日	31日(月)	生徒大会リハーサル

※被災地の宮城県から講師を呼んでお話を聴きます。

家庭数

南中学校区小中一貫教育だより



切り拓け たくましく 心ゆたかに

令和4年10月1日

10月号

担当校：南中学校

今月号では「道徳教育」についてお伝えします。

南中グループ小中一貫教育経営構想 特色8

心豊かな道徳教育の充実

令和4年度 南中グループ道徳教育

道徳教育では、「自分ごと」の考えを発信・交流する場を増やし、他者の考えや意見交換を通して、最後まであきらめない心を育て、しなやかな価値をもつ「タフな人」をめざしていきます。

南中グループが道徳教育を大切にする理由

南中グループの児童生徒は人なつこく、素直な気持ちをもっています。学校内では自分のよさを発揮できていますが、学校の外に出ると物怖じして、あいさつの声も小さくなってしまふこともあります。また、相手の立場や気持ちをくみ取れず、無意識に仲間を傷つけてしまふこともあります。そこで、教育の不易な基盤としての心の教育を重要なものとして捉え、気持ちを正しく伝え、お互いを認め合う人間関係が築ける学校風土を醸成していきます。

【目標】

小学校卒業時の達成目標 『思いやりとたくましい心をもつ』

中学校卒業時の達成目標 『自分も人も大切にできる』

【共通の重点項目】

「自主、自立、自由と責任」 「希望と勇気、克己と強い意志」 「思いやり、感謝」

【南中学校区小中一貫教育(道徳の授業)におけるのスタンダード(標準・基準)】

自分のこととして考え、議論する(話し合う)授業展開

【道徳の授業実践後の児童生徒のあらわれ】

- ・道徳の重点項目を研修でも取り組み、教師がお互いの授業のことを話題にできている。児童生徒もお互いに意見を聞き、高め合う姿が見られる。
- ・ジャムボード(デジタルホワイトボード)を活用することによって、短時間で友だちの意見に触れることができている。低学年の児童も他の意見を受け止めることができている。
- ・発言力・発信力は高まっているように感じる。発言できない児童生徒もICTを通して自分の考えを発信できている。今後は異なる意見についても、受け止めながらも、対話を通して深めていくことができるようにしたい。

＜各校の取組は裏面に掲載してあります＞

大谷小学校の取組

「自分だったら・・・」を発信する場面をどこに置くかポイントを明確にして授業を行っています。道徳コーナーは、UDの視点で全クラス共通に授業の足跡を残すようにしています。それにより、見通しをもって授業を行うこと、自分のこととして考え議論する授業を行うことができていたか等を授業者も振り返りながら、道徳の授業づくりに取り組んでいます。

大里東小学校の取組

7月15日(金)に全校道徳を行いました。主題名は「自分のよいところ」(個人の伸長)です。中・高学年は、リフレーミングという活動を通して、隠れている自分の魅力を見つけました。低学年は、ふわふわ言葉やチクチク言葉について考えました。授業の終わりには、各学級をオンラインでつなぎ、振り返りをしました。マイナスに感じていたイメージも見方を変えるとプラスのイメージに変わり、自分を知るきっかけとなり、「安心した」「ちょっと自信がもてた」など、前向きな振り返りがたくさん見られました。



久能小学校の取組

9月1日(木)に全校道徳を音楽室で行いました。『協力』を題材に、担当の先生がお話を読み、2年生から6年生までの縦割り集団に分かれ、「力を合わせるとはどんなことなのか」について、高学年を進行役として話し合いました。異なる学年の意見を聞き合いながら一人ひとりが力を合わせるために自分にできることを考えることができました。



宮竹小学校の取組

「自分も人も大切にできる子」を道徳の目標としています。考え・議論する道徳授業、体験から学ぶ道徳授業、ICT機器の活用など、各学年・学級の創意を生かして取り組んでいます。また、教員同士がお互いの授業を見合い、授業力を磨いています。子ども達も友達と積極的に意見交換し、自分の考えを深めています。



南中学校の取組

南中学校では、道徳の時間に学年の先生が各クラスでローテーション授業を行っています。ローテーション授業では題材ごと先生が変わることによって、様々な価値観があることを知ることができます。また、10月26日(水)に全校道徳を行います。講師に宮城県の旧山元町立中浜小学校長井上剛様をお招きして、東日本大震災の経験から得た大切なことを南中生にお話ししていただきます。